

平成28年度第1回四国中央市男女共同参画審議会会議録

1. 開催日時 平成28年8月25日（木） 19時00分から20時30分
2. 場 所 四国中央市福社会館 3階 会議室1
3. 出席者 市長 篠原実
(委員長) 亀岡マリ子 (副委員長) 山川昭典
(委員) 山下宏二、窪田幸子、内川眞千子、宮崎恵
山岡哲也、久門美紀子、鈴木秀明
(敬称略)
(事務局) 市民部長 塩田浩之、市民交流課長 金崎佐和子
市民交流課女性政策係 石川友紀、水本依里
4. 傍聴者 なし
5. 会議内容
 1. 開会
 2. 委嘱状交付
 3. 市長あいさつ
 4. 自己紹介
 5. 委員長、副委員長選出及びあいさつ
 6. 報告事項
 - (1) 四国中央市における男女共同参画行政の現状について
 - (2) 第2次四国中央市男女共同参画計画について
 - (3) 平成28年度事業について
 7. 審議事項
 - (1) 平成27年度事業実績について
 - (2) 平成29年度事業計画について
 - (3) その他
 8. 閉会
6. 会議録 次頁のとおり

	<p>委嘱状交付、市長あいさつ、自己紹介、委員長、副委員長の選出及びあいさつを終了後、報告事項(1)から(3)について事務局より説明</p> <p>説明後、質問や感想が述べられた。</p>
委員	<p>第2次男女共同参画計画の数値目標はどういう方法で決められたのですか。</p>
事務局	<p>各目標項目を実施する各課で協議され決められています。</p>
委員長	<p>各課で決められた数値ではありますが、策定委員会の中で意見も言わせてもらい修正されたものや、総合計画との整合性をとるため、その数値を用いているものもあります。</p>
委員長	<p>第2次計画では数値目標を公表していますが、これによって各課の意識が変わったということは今の時点で何かありますか。</p>
事務局	<p>正直なところ大きく意識が変わったというところはまだ見られませんが、数値目標を決める段階において策定委員からの意見を伝えた時に、少し意識はしてもらえたように感じました。また第2次計画において公表されているとの認識はしてもらえていると思います。</p>
委員長	<p>平成28年度の事業報告のところで、既に5月に実施されている庁内推進本部や担当者会議での反応はどうでしたか。</p>
事務局	<p>第2次計画の内容を確認するというような形で会を進めました。まだまだこれからではありませんが、各部長に今後は、自分の部局の進捗状況等により強く意識してもらえるようになると思います。</p>
委員	<p>県の推進大会への出席人数から見ても、担当者会に出席される方の意識がまだまだ低いのではないかと感じたのですがいかがですか。</p>
事務局	<p>確かになかなか理解が進まないという現実ではありますが、今後担当者会等を通じて研修することによって理解は深まっていくのではないかと考えています。</p>
委員	<p>今後の事業計画にある職員アンケートをすることによって、どれだけ意識が変わっていくのか大変興味があります。結果についてもお知らせしてもらえと思いますが楽しみにしています。</p>
委員	<p>今後の事業計画の中で、企業を対象としたセミナーの開催とありますが、どれくらいの企業を対象に考えていますか。</p>
事務局	<p>まずは第2次計画に賛同いただいている企業と、産業支援課がもっている企業のメーリングリストを利用して案内をしようと考えております。</p>
委員	<p>女性消防団員の数値目標ですが、既に目標の10人は達成していますが、市としては制服の貸与等、女性消防団員一人に費用もかかってきますので予算的に増やすのが難しいということなののでしょうか。男女共同参画関係の予算に制限があるということなののでしょうか。</p>
事務局	<p>男女共同参画の予算に制限があるということではないのですが、各課に割り当てられた限りある予算の中でいろいろなものに割り振られて様々な事業が実施されています。また目標に達したからといって終わりではなく、今後も増やしていくために努力して欲しいと担当課には依頼しております。</p>

委員長	<p>目標値については県でも見直しは行っています。数値を上げたり、下方修正が必要なこともあるかと思いますが、今後見直しについてはされる予定でしょうか。</p>
委員	<p>達成したから目標数値を上げなさいと言われると、それが足かせになってなかなか達成できなくなる場合もあるので、数値の見直しだけでなく、この審議委員会からそれぞれの数値目標に対して進捗状況等を見ながら意見を出していくことも大事だと思います。絶対に無理なものについては下方修正もやむを得ないと思いますが、上げるのは慎重に行わなければならないと思います。</p>
委員	<p>目標値が現実とずれているということは、市民の意識を市が把握できていないということも考えられるので、市はいろんな情報を市民に発信し、それに対する市民の反応を把握することが大切だと思います。</p> <p>続いて審議事項について事務局から説明後審議を行った。</p>
委員	<p>男女共同参画についての啓発は現在市報では行っていると思いますが、今後ケーブルテレビを使って広く市民に啓発することも必要ではないでしょうか。</p>
事務局	<p>第2次計画の中でもケーブルテレビを使った啓発は事業として掲げておりますので、今後取り組んでいかなければなりません。</p>
委員長	<p>市報やケーブルテレビだけではなく、市のホームページなども使い広く市民に啓発していただきたいと思います。</p>
委員	<p>託児については、どういう形で進めていくのですか。</p>
事務局	<p>今年はこれまでに防災研修会で託児を設けましたが、申込みがなく実施できていません。今後開催する担当者会において各課で行われているイベントや研修会において、託児が必要なものがないか調査し、実施していく予定です。</p>
委員長	<p>市が行う事業については託児を設けていただくのが今後の目指していくところですね。</p>
委員長	<p>最後にその他についてですが、来年度の審議会の運営について何かみなさんからご意見等ございませんか。計画に基づいている課がいろんな事業を実施しているので、この部局ではどう進めているのか、またこの課のこの事業について聞いてみたいなどと思うことがあれば審議会の場で聞くことはできますか。</p>
事務局	<p>審議会から要望があったことを伝え、各事業についてPRする場として活用してもらおうといった形であれば可能だと思います。来年度の第1回審議会の時に要望をお聞きして、第2回の時に説明してもらおうといったスケジュールになると思います。今後の担当者会において、今回の要望等について説明しておきます。</p>
委員長	<p>その他にどんなことでも構いませんので、ご意見等ございませんか。</p>
委員	<p>賛同団体一覧表に書かれている企業等以外の企業には啓発等を行わないのですか。</p>
事務局	<p>賛同いただいている団体や企業を対象に啓発や情報提供を行っていきますので、常時受け付けはしていますが、今後は少しでも賛同団体を増やすため、個別に依頼等も行ってきたいと考えています。</p>